



揖斐郡学校保健会だより 令和4. 7.6

揖斐郡三師会・郡内各小中学校・各町教育委員会送付

第61回岐阜県学校保健研究大会について

6月24日付で県内の各小中学校、郡市学校保健会事務局、学校保健関係諸機関に、11月27日（日）に実施する「第61回岐阜県学校保健研究大会（揖斐郡大会）」の要項を送付致しました。

送付した第一次案内を本「揖斐郡学校保健だより 第2号」にも掲載させていただきますので、揖斐郡三師会、揖斐郡内各小中学校、揖斐郡各町教育委員会、郡内学校保健関係諸機関の皆様方のご理解、ご尽力のほどよろしくお願い致します。

なお現在、揖斐郡学校保健会理事会（第61回岐阜県学校保健研究大会実行委員会）を中心に、郡保健主事部会、郡養護教諭部会、郡小中体育主任会、郡栄養教諭部会の先生方をスタッフとして研究発表及び研究大会の運営の準備を進めております。

（※二次案内は8月頃に発送し、その際に研究大会への出席者の確認をさせていただきます）

第61回岐阜県学校保健研究大会(第一次案内)

(※大会後揖斐郡学校保健会のホームページを使ったオンライン配信も実施)

- 1 大会テーマ **ポストコロナ時代を生き抜く力をもった児童生徒の育成
～郡三師会と学校の連携による健康づくりを通して～**
- 2 期日 令和4年11月27日（日）
- 3 会場 揖斐川町地域交流センター 「はなもも」
〒501-0692 岐阜県揖斐郡揖斐川町上南方27番地7 Tel(0585)22-1120
- 4 主催 岐阜県学校保健会 岐阜県教育委員会
- 5 主管 揖斐郡学校保健会
- 6 日程



12:20 12:45 13:25 13:30 14:15 14:25 15:25 15:40

受付	開会式 表彰式	準備	研究発表 I, II, III	休憩	記念講演 <1時間>	閉会式
----	------------	----	--------------------	----	---------------	-----

7 研究発表 (45分)

研究発表Ⅰ (揖斐郡保健主事部会)

自らの健康を守るとともに、身の回りの人々の健康にも働きかけることができる児童生徒を育成する授業や教育活動の工夫

研究発表Ⅱ (揖斐郡養護教諭部会)

児童生徒が主体的に健康づくりを行うとともに、身の回りの人々の健康にも意識を向け、働きかけを行うための指導の工夫

研究発表Ⅲ (揖斐郡学校保健会)

学校保健事業における揖斐郡三師会と学校の連携による継続的な取組

8 記念講演 新型コロナウイルス感染症と児童生徒の心と体の変化について

演題 『 コロナ禍におけるこどもたち ～小児発達外来の現場から～ 』

講師 ところとそだちのクリニック「あすなろ」・各務原病院 加藤 智美 先生

9 参加予定者

- ・岐阜県学校保健会役員 ・岐阜県学校保健会理事 ・岐阜県内学校保健関係者
- ・揖斐郡学校保健会理事 ・揖斐郡学校保健関係者

- 10 その他 ・大会の詳細、揖斐郡学校保健会の取組については揖斐郡学校保健会ホームページをご覧ください。
<http://www.ikedanet.jp/hokenkai/>

郡内の各小中学校で行われている郡三師会と学校が連携した授業や学校保健活動

6月に郡学校保健会として、郡内の各小中学校で行われている「郡三師会と学校が連携した学校保健に関する教育活動」のアンケートを実施しました。そうした実践の中からいくつかの事例を紹介します。こうした取組は11月の県大会で発表するとともに、各校の優れた取組に学び合い、揖斐郡の学校保健に関する取組の向上につなげていきたいと考えています。

- 学校医の先生から手洗いの必要性（手で顔をたくさん触っているため、目や鼻や粘膜から感染しやすくなることなど）についての情報提供を受け、指導案作成に生かし、それを防ぐために手洗いを正しく行うことの大切さを理解し、行動ができることをねらいとした、授業や手洗い実験を行った。
- 学校医の先生による「がん教育」の授業を行い、がんについて学ぶことで、健康に関する関心をもち、今の生活習慣が将来の健康につながっていることを理解できるようにする。また、地域の医療への関心をもたせるために、地域の診療所の紹介も兼ねて行っている。
- 学校保健安全委員会で三師会の先生に指導いただいた内容を保健だよりで児童保護者に伝えたり、学校職員に伝えたりすることで、学校保健委員会での話し合いが健康安全の保持増進や指導につながるよう取り組んでいる。
- 歯科健診実施日の午後、学校歯科医の先生による歯の講話を6年生を対象に行っている。そうすることで自分の健康は自分で守ることができるように、歯についても、自分の意思次第で、生涯にわたり口腔の健康を保つことができるようにしている。子どもたちが口腔に関して日頃から疑問に思っていることなどを質問し、直接答えていただく有意義な時間となっている。
- 年2回の歯科検診と親子参加型歯科指導を行い、学校歯科医の先生に事前に児童や保護者からアンケートをもとに、Q&A方式でパワーポイントを作成していただいた。学校保健安全委員会にも参加していただき、口腔内の状況の改善に向けて助言をいただいている。
- 小学校3年生保健の「けんこうによいかんきょう」の授業で、学校薬剤師の先生に定期学校環境衛生検査時に使用する検査機器等を用いた説明をしていただき、健康に過ごすために、室内の空気や明るさなどの生活環境を整えることの大切さを理解できるようにしている。
- 保護司の方と学校薬剤師の先生が講師となり、薬物使用による恐ろしい健康被害を、講話やDVD、薬物見本等から理解できるようにする。また、使用を誘われた時の断り方のロールプレイを行い、誘われた時は、きっぱりと断ることの大切さを伝えている。



令和4年度 揖斐郡歯の健康優良児表彰について

歯の健康優良児表彰 審査項目

- 1 歯の健康の大切さを理解し、歯磨きや生活習慣など歯の健康維持に努めている。
- 2 歯列・咬合に異常がない。
- 3 う歯がきちんと治療されている。
- 4 歯垢や歯石がない。
- 5 歯肉の状況に異常がない。
- 6 歯磨きの状況が良い。



令和4年度も令和3年度と同様、左記の審査基準をもとに、「令和4年度揖斐郡歯の健康優良児童」を各校2名推薦していただく形で歯の健康優良児童の表彰を実施し、郡内の17の小学校と揖斐特別支援学校より36名の推薦がありました。歯の健康優良児童となった児童には賞状と副賞を送付しますので、各校の全校集会等で表彰していただきますようお願い致します。

令和4年度 揖斐郡学校環境衛生調査について

令和4年度は例年通り「揖斐郡学校環境衛生調査」を行い、7月1日に一次審査（書面審査）、7月13日・14日に二次審査（実地調査）を実施します。

また令和4年度は環境衛生活動の審査に関わって、特に「児童生徒が自ら生活の向上を目指し、日常で生じる様々な問題や欲求に対して、建設的かつ効果的に対処するために必要な能力を身に付ける一役になる」ことに重点を置いています。この点に関して各校から寄せられた取組として次のようなものがありました。



- 常時活動：教室環境・温度・湿度、水質の調査、石鹸や消毒の補充を行うとともに、啓発活動として放送での呼びかけを行った。また児童学校保健安全委員会が、「児童の健康に関わるをテーマに、答えを予想し、調べ学習を行ったり、それを基に学校薬剤師先生から専門的な講話を聞く。
- 4年生児童は、社会科の授業で「くらしと水」「くらしとごみ」について学習し、自分の身の回りの環境について学習した。5年生児童は、総合的な学習の時間に、自分が住む町の自然や環境について個人課題を設定し、追究した。また水曜日には、児童美化委員会の児童が昼休みに5分間掃除を行っている。